

# 貸借対照表

(2017年3月31日現在)

ニットートレイディング株式会社

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 及 び 純 資 産 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
<b>流 動 資 産</b>	<b>3,048,654</b>	<b>流 動 負 債</b>	<b>3,106,318</b>
現金預金	2,040	買掛金	449,238
売掛金	1,093,009	短期借入金	2,377,047
商 品	1,729,933	一年内返済長期借入金	60,000
貯蔵品	3,192	未払金	7,962
前渡金	27,686	未払法人税等	1,290
前払費用	6,136	未払費用	57,430
繰延税金資産	19,869	前受金	110,478
未収入金	21,742	預り金	438
未収消費税	124,826	賞与引当金	18,000
仮払金	20,217	ヘッジ負債	24,432
<b>固 定 資 産</b>	<b>514,801</b>	<b>固 定 負 債</b>	<b>222,329</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>513,167</b>	長期借入金	255,000
建 物	81,719	一年内返済長期借入金	△ 60,000
構築物	6,448	退職給付引当金	12,800
機械及び装置	8,508	繰延税金負債	14,529
車輛及び運搬具	16,401		
工具器具備品	10,072	<b>負 債 合 計</b>	<b>3,328,648</b>
土 地	390,015	<b>株 主 資 本</b>	<b>250,867</b>
<b>無形固定資産</b>	<b>340</b>	<b>資 本 金</b>	<b>10,000</b>
ソフトウェア	180	<b>資本剰余金</b>	<b>30,111</b>
その他無形固定資産	160	その他資本剰余金	30,111
<b>投資その他の資産</b>	<b>1,294</b>	<b>利益剰余金</b>	<b>210,755</b>
差入保証金	1,294	繰越利益剰余金	210,755
長期滞留債権	440		
貸倒引当金	△ 440	<b>評 価 ・ 換 算 差 額 等</b>	<b>△ 16,059</b>
		繰延ヘッジ損益	△ 16,059
		<b>純 資 産 合 計</b>	<b>234,807</b>
<b>資 産 合 計</b>	<b>3,563,456</b>	<b>負 債 及 び 純 資 産 合 計</b>	<b>3,563,456</b>

(記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。)

個別注記表

1. 重要な会計方針

- (1) デリバティブの評価基準及び評価方法  
 デリバティブ …………… 時価法
- (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法  
 評価基準は収益性の低下による簿価切下げの方法、評価方法は次の方法によっています。  
 非鉄金属卸売業の商品 …………… 先入先出法  
 中古農機具販売業の商品…………… 個別法
- (3) 固定資産の減価償却方法  
 有形固定資産 …………… 定率法  
 無形固定資産 …………… 定額法。なお、ソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法
- (4) 引当金の計上基準  
 賞与引当金 …………… 従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額に基づき計上しています。  
 退職給付引当金 …………… 従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき必要額を計上しています。  
 貸倒引当金 …………… 債権の貸倒損失の発生に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。
- (5) その他計算書類作成のための基本となる重要な事項  
 ヘッジ会計の方法 …………… 原則として、繰延ヘッジ処理によっています。  
 消費税及び地方消費税  
 の会計処理方法 …………… 税抜方式によっています。  
 連結納税制度 …………… 連結納税制度を適用しています。

当期純損益金額

当期純利益 …………… 53,397 千円